

◆ 中央図書館の催し物 ◆

中央図書館では、企画展を開催しています。ぜひ期間中に図書館に足をお運びください。

- ▶ 場所：台東区立中央図書館(台東区西浅草3-25-16) 1階 池波正太郎記念文庫 または 2階 郷土・資料調査室内 ゆかりの文学コーナー
- ▶ 開館時間：月～土曜日 午前9時～午後8時、日曜日・祝日・12月29日・30日 午前9時～午後5時、1月3日 午前10時～午後5時
- ▶ 休館日：毎月第3木曜日 12月31日・1月1日・1月2日

郷土・資料調査室 企画展 「幕末・明治の漢詩人 大沼枕山」

平成30年(2018年)は、台東区ゆかりの文学者の一人、大沼枕山の生誕200年目にあたります。下谷三枚橋付近で生まれた枕山は、幕末維新期の漢詩壇に生き、めまぐるしく変化する世相を漢詩で表現した漢詩人です。「下谷吟社」を設立し、多くの同人たちの詠む漢詩文集を発行しました。また平成31年(2019年)は、小説家・永井荷風の生誕140年・没後60年にあたります。本企画展では、これを記念して、荷風の代表作の一つ『下谷叢話』を取り上げ、主人公・大沼枕山の知られざる事績を、館蔵資料を用いながら明らかにしていきます。

▶ 期間：平成30年12月21日(金曜日)～平成31年3月17日(日曜日)

● 企画展関連イベント

- 平成31年1月10日(木曜日) スライド・トーク
- 2月2日(土曜日) トーク・イベント
- 2月24日(日曜日) ギャラリー・トーク

※詳しくは広報たいとうや中央図書館ホームページをご覧ください。お問合せ先：中央図書館郷土担当 ☎5246-5911



池波正太郎記念文庫 自筆絵画展 「池波正太郎が描いた なつかしい風景」

中央図書館 池波正太郎記念文庫では、記念文庫が所蔵する池波正太郎の自筆絵画約500点の中から、厳選した絵画を展示しています。今回は、池波正太郎が描いた昭和のなつかしい風景を展示します。

また、絵画展で展示した作品の中から13点を使用したカレンダーを販売中です。(1,000円。無くなり次第、販売終了となります)

▶ 企画展開催期間：平成30年12月21日(金曜日)～平成31年3月21日(木曜日)

お問合せ先：中央図書館 池波正太郎記念文庫 ☎5246-5915



おはなし会のご案内

子ども読書活動推進の一環として、定期的な読み聞かせによる『おはなし会』を開催しています。

お子さんと一緒にイベントを楽しみたい方、何の本を読んであげたらよいかわからない方、皆様どうぞお気軽にお越しください。

● 日曜日おはなし会 (職員等による読み聞かせ)

- ▶ 毎週日曜日 午前11時～11時15分 0～3歳向け
- 午前11時30分～11時45分 3歳以上向け

● ノーテレビデーおはなし会 (ボランティア団体による読み聞かせ)

- ▶ 毎月23日 午前11時～11時20分 0～3歳向け

※いずれも入退場は自由です。お気軽にお越しください。

お問合せ先：中央図書館児童担当 ☎5246-5911



懐かしの写真 連載

新春の浅草六区 昭和46.1.3



昭和39年10月開場した「浅草東宝」は、浅草六区地区の中心部に位置し、長らく浅草のアミューズメントの中心として、多くの方々に親しまれました。邦画の旧作をオールナイトで特集上映するなど、バラエティに富んだ企画も行っていました。しかし、ビルの老朽化が進んだことにより平成18年に閉館し、現在はその跡地に商業施設「まるごとにつぼん」と「リッチモンドホテルプレミア浅草」が開業しました。

撮影：高相嘉男氏 タイトル：「浅草東宝」

※今回の写真は、中央図書館で閲覧できるほか中央図書館ホームページでも公開しています。ぜひご覧ください。

リレートーク

連載 28

栽培体験学習を通して



根岸 秀夫 (台東区立桜橋中学校 校長)

桜橋中学校では、台東区が流山市に借りている農地で栽培体験学習を行っています。この行事は

旧蓬萊中学校の時から30年間継続しているものです。はじめは、主に「園芸部」+有志の活動でしたが、現在は1年生の学年行事として、サツマイモの栽培を中心として行っています。

この行事の目的は3つあります。

- ① 働くことを通して、互いに協力し、助け合う
- ② 作物の生長を観察し、自然と人との関わりを考える
- ③ 土に触れ、自然に親しむ

5月の苗植えから10月の収穫まで、約半年間サツマイモの生長を見守ることになります。作業に学年で行くのは4回ですが、その間も農地の近くの方や卒業生が草取りなどを手伝ってくれています。ま

た、栽培協力委員(元PTA)の協力で初めてでも作業を効率よく行うことができます。

目的の「土に触れ」という経験は、小学校から鉢やプランターの土に触れることはあっても広い畑で、土にまみれて作業をする経験はとても貴重だと思います。土を掘ったり草を取ったりする時には、様々な昆虫や野ねずみなどと接することで自然を肌で感じることもできます。

中学生は、感性が豊かで、いろいろな事に興味関心をもっています。中学生の体験活動には、職場体験などもあります。台東区や周りの人達が、体験活動を支えてくれることで中学生が大きく成長していくことを期待しています。

